



平成18年3月期 第1四半期財務・業績の概況（連結）

平成17年8月5日

上場会社名 株式会社河合楽器製作所

(コード番号：7952 東証第一部)

(URL <http://www.kawai.co.jp/>)

代表者 役職名 代表取締役社長 兼 社長執行役員

氏名 河合 弘隆

問合せ責任者 役職名 取締役 兼 常務執行役員 経営企画部長 TEL：(053) 457-1227

氏名 笠原 裕

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 (内容)
 (i) 固定資産の減価償却の方法……年度見込額のうち当四半期分を計上。
 (ii) 法人税等の計上方法……簡便計算により計上。
 (iii) その他影響額が僅少なものにつき、一部簡便な手続きを用いております。
- ② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有
 (内容)
 (i) 当第一四半期より「固定資産の減損に関する基準」を適用しております。
- ③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有
 (内容)
 (i) 合併により連結対象子会社2社減少。

2. 平成18年3月期 第1四半期財務・業績の概況（平成17年4月1日～平成17年6月30日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況 (百万円未満切捨)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年3月期第1四半期	16,510	1.7	458	207.4	509	513.3	523	439.2
17年3月期第1四半期	16,228	△3.3	149	—	83	361.1	97	—
(参考)17年3月期	68,376		2,164		1,607		1,223	

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益
	円 銭	円 銭
18年3月期第1四半期	7 27	6 19
17年3月期第1四半期	1 36	—
(参考)17年3月期	17 01	15 03

- (注) 1. 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年第1四半期増減率を示しております。
 2. 売上高及び経常利益以外の四半期経営成績の進捗状況の開示は、前第1四半期より実施しておりますので、17年3月期第1四半期対前年同四半期に対する増減率につきましては記載しておりません。

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

当第1四半期の当社グループの国内売上高は、楽器事業はやや減少したものの、素材加工事業の受注増により12,346百万円で前年同期比80百万円増加し、海外売上高は欧州・中国市場が堅調に推移し4,164百万円で前年同期比203百万円増加しました。以上により、国内海外合計の売上高は前年同期比282百万円増加し、16,510百万円となりました。

事業セグメント毎の販売状況においては、楽器事業のピアノは前年同期比でやや減少したものの、電子ピアノ、電子オルガンが売上高を伸ばしました。しかし、その他の楽器の販売が減少したために楽器事業全体としては売上高が減少しました。教育関連事業では体育事業は堅調だったものの、教室の統廃合により音楽教室収入が減少したため教育関連事業合計では収入はやや減少しました。素材加工事業は金属事業、塗装事業で売上高が増加しました。情報関連事業はOA機器販売の減少により売上高が減少しました。

利益面については、売上高の増加と原価低減により売上総利益は前年同期比198百万円増加し、販売費及び一般管理費も削減したため、営業利益は前年同期比309百万円増加して458百万円になりました。また経常利益は前年同期比426百万円増加の509百万円となりました。さらに固定資産売却による特別利益541百万円と減損損失273百万円等を含め、当第1四半期の純利益は前年同期比426百万円増の523百万円になりました。

尚、計画との対比においては、売上高・利益ともに概ね計画通りに推移しています。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

(百万円未満切捨)

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年3月期第1四半期	41,258	5,716	13.9	51 64
17年3月期第1四半期	45,959	1,929	4.2	26 81
(参考)17年3月期	41,459	5,275	12.7	45 52

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

当第1四半期のキャッシュ・フローの状況は下記の通りです。

営業活動によるキャッシュ・フローは1,535百万円の増加となりました。主な要因は税金等調整前四半期純利益による増加735百万円です。

投資活動によるキャッシュ・フローは223百万円の増加になりました。主な要因は舞阪工場隣接土地の売却等による674百万円の増加と、インドネシア工場の拡張等に伴う固定資産の取得による373百万円の減少です。

財務活動によるキャッシュ・フローは借入金の削減に努めた結果、2,152百万円の減少となりました。

以上により現金及び現金同等物の減少額は388百万円となり、現金及び現金同等物の期末残高は4,136百万円となりました。

○ 添付資料

(要約) 四半期連結貸借対照表、(要約) 四半期連結損益計算書、(要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書、セグメント情報

[業績予想に関する定性的情報等]

平成18年3月期中間期及び通期の業績予想につきましては、平成17年5月20日に公表いたしました予想に変更はありません。

※ 業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報や事業計画等をもとに判断したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

[添付資料]

1. (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円、%)

科 目	当 第 1 四 半 期 (平成 18 年 3 月期 第 1 四半期末)	前 第 1 四 半 期 (平成 17 年 3 月期 第 1 四半期末)	増 減		(参考) 平成 17 年 3 月期
	金額	金額	金額	増減率	金額
(資産の部)					
I 流 動 資 産					
1. 現金及び預金	5,177	5,964	△787	△13.2	5,555
2. 受取手形及び売掛金	7,745	7,929	△184	△2.3	7,776
3. 棚卸資産	7,661	8,479	△818	△9.6	7,176
4. その他	1,443	1,740	△297	△17.1	1,487
貸倒引当金	△1,086	△1,043	△43	—	△1,047
流動資産合計	20,941	23,070	△2,129	△9.2	20,949
II 固 定 資 産					
1. 有形固定資産					
(1) 土地	6,565	7,497	△932	△12.4	6,728
(2) その他	7,099	7,483	△384	△5.1	7,087
有形固定資産合計	13,665	14,981	△1,316	△8.8	13,816
2. 無形固定資産	343	342	1	0.3	338
3. 投資その他の資産					
(1) 投資有価証券	1,352	1,614	△262	△16.2	1,364
(2) 繰延税金資産	2,579	3,060	△481	△15.7	2,577
(3) その他	2,787	3,387	△600	△17.7	2,817
貸倒引当金	△411	△498	87	—	△410
投資その他の資産合計	6,308	7,564	△1,256	△16.6	6,348
固定資産合計	20,317	22,888	△2,571	△11.2	20,503
II 繰 延 資 産					
1. 開業費	—	—	—	—	7
繰延資産合計	—	—	—	—	7
資産合計	41,258	45,959	△4,701	△10.2	41,459

(単位：百万円、%)

科 目	当 第 1 四 半 期 (平成 18 年 3 月期 第 1 四 半 期 末)	前 第 1 四 半 期 (平成 17 年 3 月期 第 1 四 半 期 末)	増 減		(参考) 平成 17 年 3 月 期
	金 額	金 額	金 額	増 減 率	金 額
(負債の部)					
I 流 動 負 債					
1. 支払手形及び買掛金	5,683	5,155	528	10.2	5,355
2. 短期借入金	9,534	13,573	△4,039	△29.8	10,328
3. 未払法人税等	221	168	53	31.5	439
4. 賞与引当金	1,803	1,922	△119	△6.2	1,070
5. その他	5,297	6,649	△1,352	△20.3	4,848
流動負債合計	22,539	27,469	△4,930	△17.9	22,042
II 固 定 負 債					
1. 長期借入金	3,749	6,681	△2,932	△43.9	4,999
2. 退職給付引当金	7,208	6,786	422	6.2	7,091
3. その他	2,044	3,092	△1,048	△33.9	2,051
固定負債合計	13,002	16,560	△3,558	△21.5	14,142
負債合計	35,541	44,029	△8,488	△19.3	36,184
(資本の部)					
I 資 本 金	4,600	3,600	1,000	27.8	4,600
II 資 本 剰 余 金	468	—	468	—	1,000
III 利 益 剰 余 金	935	△1,244	2,179	—	△119
IV その他有価証券評価差額金	218	217	1	0.5	250
V 為替換算調整勘定	△500	△640	140	—	△451
VI 自己株式	△5	△3	△2	—	△4
資本合計	5,716	1,929	3,787	196.3	5,275
負債及び資本合計	41,258	45,959	△4,701	△10.2	41,459

2. (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円、%)

科 目	当 第 1 四 半 期 (平成 18 年 3 月期 第 1 四半期)	前 第 1 四 半 期 (平成 17 年 3 月期 第 1 四半期)	増 減		(参考) 平成 17 年 3 月期
	金額	金額	金額	増減率	金額
I 売上高	16,510	16,228	282	1.7	68,376
II 売上原価	12,243	12,158	85	0.7	50,600
売上総利益	4,267	4,069	198	4.9	17,776
III 販売費及び一般管理費	3,808	3,920	△112	△2.9	15,611
営業利益	458	149	309	207.4	2,164
IV 営業外収益					
1. 受取利息	5	2	3	150.0	16
2. 為替差益	153	40	113	282.5	—
3. その他	39	73	△34	△46.6	245
営業外収益合計	197	115	82	71.3	262
V 営業外費用					
1. 支払利息	109	136	△27	△19.9	535
2. 為替差損	—	—	—	—	18
3. その他	37	45	△8	△17.8	265
営業外費用合計	147	182	△35	△19.2	818
経常利益	509	83	426	513.3	1,607
VI 特別利益					
1. 土地売却益	541	—	541	—	547
2. 投資有価証券売却益	—	138	△138	△100.0	736
3. その他	—	7	△7	△100.0	49
特別利益合計	541	146	395	270.5	1,334
VII 特別損失					
1. 土地売却損	—	—	—	—	342
2. 減損損失	273	—	273	—	—
3. その他	41	46	△5	△10.9	125
特別損失合計	315	46	269	584.8	468
税金等調整前四半期(当期)純利益	735	183	552	301.6	2,473
法人税、住民税及び事業税	190	134	56	41.8	469
法人税等調整額	20	△49	69	—	780
四半期(当期)純利益	523	97	426	439.2	1,223

3. (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位 百万円)

	当第1四半期 (平成18年3月期 第1四半期)	(参考) 平成17年3月期
区 分	金 額	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	735	2,473
減価償却費	240	1,032
減損損失	273	—
退職給付引当金の増減額(減少:△)	116	△ 513
支払利息	109	535
土地売却損益(売却益:△)	△ 541	△ 205
投資有価証券売却損益(売却益:△)	—	△ 730
売上債権の増減額(増加:△)	39	649
たな卸資産の増減額(増加:△)	△ 417	1,251
仕入債務の増減額(減少:△)	270	744
法人税等の支払額	△ 344	△ 448
その他	1,052	△ 45
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,535	4,744
II 投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額(増加:△)	△ 10	△ 289
有形固定資産の取得による支出	△ 373	△ 722
有形固定資産の売却による収入	674	1,151
投資有価証券の売却による収入	—	1,000
その他	△ 66	418
投資活動によるキャッシュ・フロー	223	1,558
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,152	△ 6,367
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	4	△ 8
V 現金及び現金同等物の増減額(減少:△)	△ 388	△ 72
VI 現金及び現金同等物の期首残高	4,525	4,597
VII 現金及び現金同等物の期末残高	4,136	4,525

4. セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

当四半期（平成17年4月1日～平成17年6月30日）

（単位 百万円）

	楽器事業	教育関連事業	素材加工事業	情報関連事業	その他の事業	計	消去又は全社	連結
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上高	7,955	4,689	2,637	901	327	16,510	—	16,510
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	4	—	—	9	120	134	(134)	—
計	7,959	4,689	2,637	911	447	16,645	(134)	16,510
営業費用	7,631	4,669	2,516	929	455	16,201	(149)	16,052
営業利益	328	20	121	△18	△8	443	14	458

前期（平成16年4月1日～平成17年3月31日）

（単位 百万円）

	楽器事業	教育関連事業	素材加工事業	情報関連事業	その他の事業	計	消去又は全社	連結
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上高	32,990	19,970	8,109	5,387	1,917	68,376	—	68,376
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	18	—	0	577	553	1,150	(1,150)	—
計	33,009	19,970	8,110	5,965	2,471	69,526	(1,150)	68,376
営業費用	31,778	19,227	7,920	5,978	2,551	67,455	(1,243)	66,211
営業利益	1,230	743	189	△12	△79	2,070	93	2,164

(注)各事業区分の主要製品

事業区分	主要製品
楽器事業	ピアノ、電子楽器、管弦打楽器、楽器付属品、楽器玩具、楽器調律・修理
教育関連事業	音楽・体育教室、教材販売、楽譜、音楽教育用ソフト
素材加工事業	電子機器部品用材料の加工、自動車部品の加工、防音室・音響部材
情報関連事業	OA機器販売・修理及びソフトの販売、情報処理事務サービス
その他の事業	金融関連事業、環境清掃用品、保険代理店事業、その他